

会議の実施日時	令和4年12月26日 19:00~20:00 令和4年度 第1回
議題1 広島医療圏北部地域における病院連携について	
<p>【広島医療圏北部地域における病院連携に関する経過等】</p> <p>事務局から、これまでの調整会議での協議状況などの経過を説明するとともに、令和4年度末までの病床再編に伴う病床数について説明した。</p> <p>【安芸太田病院病床削減計画】</p> <p>安芸太田病院院長から、病床削減に至る背景と再編計画後の安芸太田病院の状況について説明した。</p> <p>広島市立北部医療センター安佐市民病院の精神科病棟との連携強化を図り、令和4年度末に認知症治療病棟を閉鎖する。また、療養病棟の入院患者のADL及び医療区分から、令和5年度中に介護医療院（定員10名）に転換することとした。</p> <p>【J A吉田総合病院の状況】</p> <p>J A吉田総合病院院長から、病床転換の状況と精神科閉鎖病棟の廃止の状況について説明した。</p> <p>令和3年8月豪雨災害により、未耐震構造である精神科閉鎖病棟が浸水被害を受け、移転建替に多額の経費を要することや患者やスタッフの安全が確保できないなどの理由により、令和4年度末で廃止を決定した。</p> <p>【広島市立北部医療センター安佐市民病院の状況】</p> <p>広島市立北部医療センター安佐市民病院院長から、令和4年5月から広島市安佐北区亀山で運用開始後の状況及び広島県北西部地域医療連携センターとしての活動状況について説明した。</p> <p>令和5年度は、新たに精神科医師を1名増員し、安芸太田病院、J A吉田総合病院の精神科外来の支援を開始する予定である。地域医療構想の実現はもとより、地域医療の確保について、関係者間で今後も意識を共有していく。</p> <p>【質問・意見等】</p> <p>（安芸高田市）精神科外来に対する安佐市民病院の支援は大変ありがたい。各医療機関が持続可能な医療体制を構築できるのはとても大切である。</p> <p>（中西アドバイザー）この病院間の連携は非常によかったと思う。現在、外来医療計画の話が進んでいるが、この地域は開業医も少なく心配している。</p> <p>（部会長）北部医療センターは総合診療医を増員し、後継者がいないクリニックなどに支援を行っていく予定である。</p> <p>（委員）安佐市民病院から回復期・慢性期への循環の体制を確保することが大切である。</p> <p>（委員）吉田総合病院の機能を確保してほしい。</p> <p>（部会長）人口減少が進むと、看護師を含めた医療人材の確保が課題となる。1日20台の救急車を受入れつつ、病床を機能的に稼働させるためには、地域包括ケアシステムが機能していることが大切である。退院後の生活がケアできるようケアマネや訪問看護との連携し、高度急性期を維持していきたい。</p> <p>（中西アドバイザー）中山間地域では精神科病床の経営は非常に難しい。地域医療構想には精神科病床が含まれていないが、経営的な面や人的な面で地域での対応をいろいろと考えていかなければならない。これからの連携についてよろしくお願ひしたい。</p>	